

CAD~PLM~ERP~ものづくりDX基盤で実現する

BOM/BOPミラー化による短納期開発・生産

製造業は、市場ニーズの多様化や、需要の急変への対応に向けて、レジリエンス強化が求められています。それには、標準化された製造プロセスとデジタル化されたBOM/BOPを活用して、短納期での開発と迅速な生産ライン立ち上げで、真のマス・カスタマイゼーションを実現する仕組みが重要です。

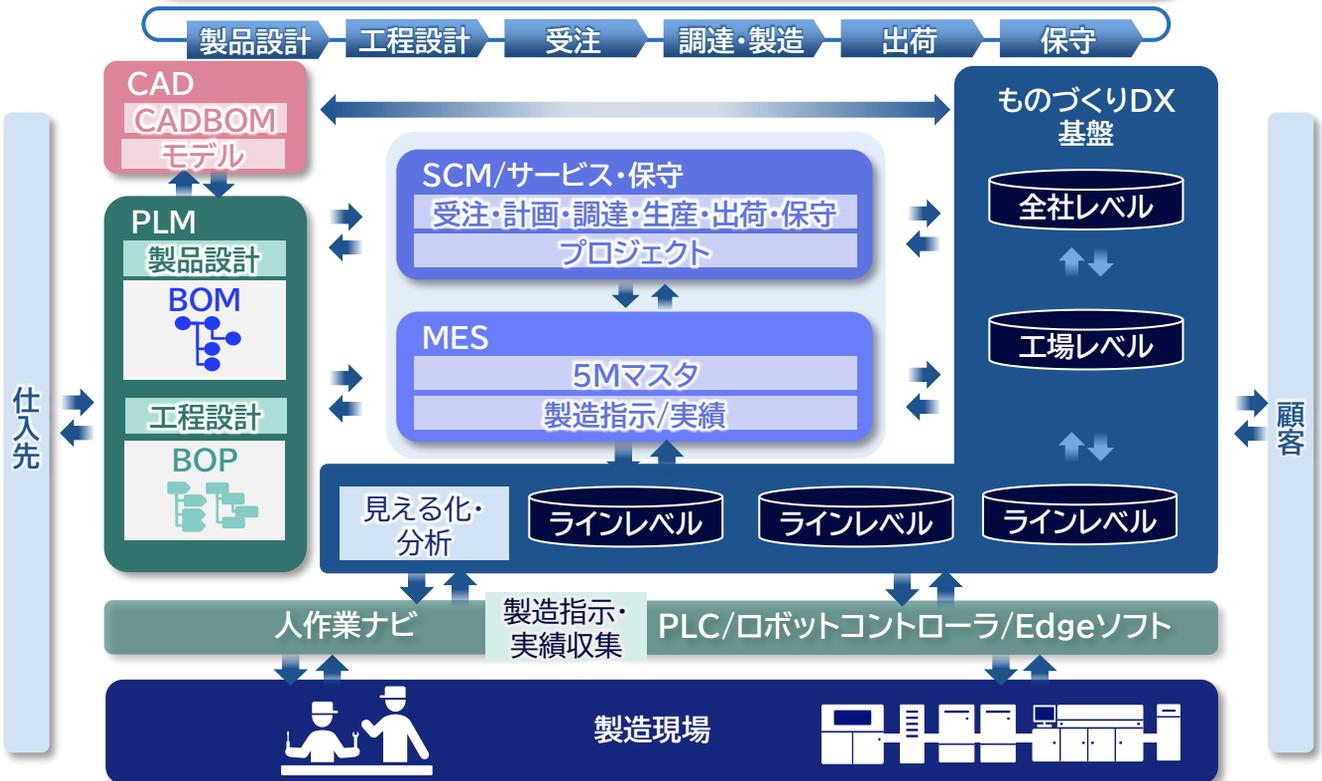
課題

- ・外部環境の変化に伴う不測の事態に柔軟に対応したい
- ・増産のチャンスに早く市場へ製品投入したい
- ・全工場のリソースや稼働状況を俯瞰して見たい
- ・グローバルレベルで品質を均一化したい
- ・多品種変量に対応した設計・生産を実現したい
- ・設計上流でQCDCを作り込みたい

解決の方向性

- ・生産ロケーションフリー化
- ・開発・生産技術のフロントローディング
- ・稼働状況の集約・見える化による生産性向上
- ・業務プロセス・業務の標準化
- ・設計-生産業務連携
- ・3Dデータ利活用によるものづくり高度化

組織の壁を越えたデータ連携で実現する“ものづくりのDX”



提供価値

- ✓ 製品開発リードタイムの短縮
- ✓ 現状の早期把握による迅速な意思決定
- ✓ 最適地生産の実現
- ✓ ものづくりサステナビリティ(BCP・事業継続性)の実現
- ✓ マス・カスタマイゼーションの実現

素早い生産ライン増設・最適地生産を実現する グローバルBOM/BOP

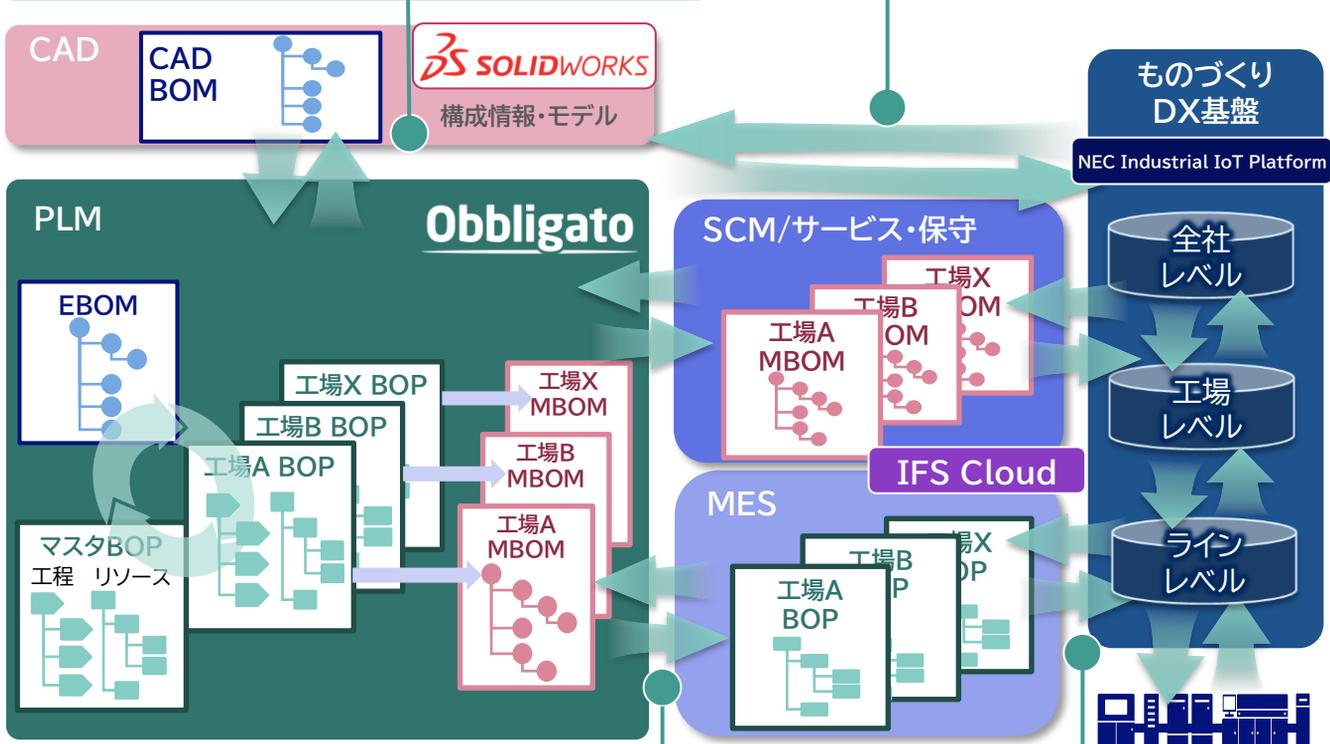
市場ニーズに対応するには、既存製品の新たなバリエーションの製品企画・開発・生産拠点検討が必要です。また、需要の急変にも短納期開発・迅速な生産ライン立ち上げを実現し、販売機会を逃さず利益拡大を狙います。

Point 1

- 仕様・BOMBOP、3Dデータ活用により高品質かつ、短納期開発、工程設計を実現
- マスタBOPを整備し、工程・ライン・設備の流用（ミラー化）を促進、短期間でライン立ち上げ

Point 4

- 異常要因の恒久対策を設計に早期フィードバック
- マスタ情報の改善、品質向上を実現



Point 2

- 5M情報を基に迅速な生産立ち上げ
- 需要に基づいた最適生産・ものづくりのBCP生産体制実現

Point 3

- ものづくりデジタルデータ集約・可視化・分析
- 製造ダッシュボードで生産状況見える化・需給変動への迅速な対応

短納期開発・生産を支えるNECのソリューション群

Obbligato

製品ライフサイクル全般に渡り、ものづくりの基準情報 BOM/BOPを核に情報集約、流れを整流化して、製品開発のQCDを向上。



IFS Cloud

設計～営業～生産～保守までの全社情報の一元管理、見える化により、現状の早期把握による迅速な意思決定を支援。



SOLIDWORKS

豊富な3D設計機能を備え、直感的な操作と高いパフォーマンスを実現したグローバルおよび国内でもトップシェアの3DCAD。



NEC Industrial IoT Platform

現場データ、ERP、PLM等のデータを集約、工場、会社を横断したものづくりデータの見える化、分析を行えるデータ基盤。

